



⑩ 日本国特許庁 (J P)

⑪ 実用新案出願公開

⑫ 公開実用新案公報 (U) 平 1-163275

⑬ Int. Cl.⁴
F 16 L 3/08

識別記号 庁内整理番号
D-7031-3H

⑭ 公開 平成 1 年 (1989) 11 月 14 日

審査請求 未請求 請求項の数 1 (全 2 頁)

⑮ 考案の名称 保持具

⑯ 実 願 昭 63-59316

⑰ 出 願 昭 63 (1988) 5 月 6 日

⑱ 考 案 者 岡 田 啓 太 神奈川県横浜市戸塚区舞岡町 184 番地 1 株式会社ニフコ内

⑲ 考 案 者 加 藤 徳 寿 神奈川県横浜市戸塚区舞岡町 184 番地 1 株式会社ニフコ内

⑳ 出 願 人 株 式 会 社 ニ フ コ 神奈川県横浜市戸塚区舞岡町 184 番地 1

㉑ 代 理 人 弁 理 士 桑 原 稔

㉒ 実用新案登録請求の簡図

筒状に湾曲された合成樹脂からなる開環リング形状の保持部の夫々の開環端縁から略半径方向の外方に向けて脚片が相対向して突設され、且つ該脚片の自由端側から夫々の脚片の外側方に所定の角度をもつて折返し状に係合片が設けられていると共に、この係合片と対をなして取付け板等を挟持する押え片が前記脚片の基部側から該脚片に略直交する向きに突設され、且つ前記保持部の外周面には前記開環端縁間の開口部を拡開する一對の摘片が該周面から外方に向けて突設されているこ

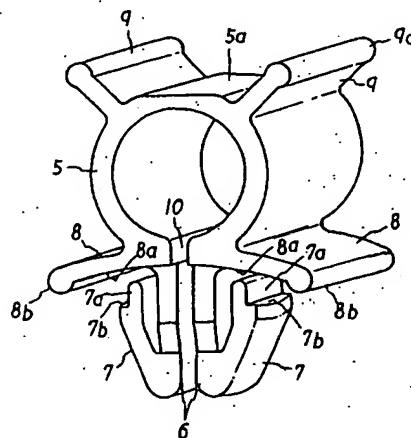
とを特徴とする保持具。

図面の簡単な説明

第 1 図は本考案に係る保持具の斜視図、第 2 図は同正面図、第 3 図は同側面図、第 4 図は拡開状態を示す正面図、第 5 図はパネルに挿入する直前の一부를断面した正面図、第 6 図は使用状態を示す断面図、第 7 図は従来例を示す正面図である。

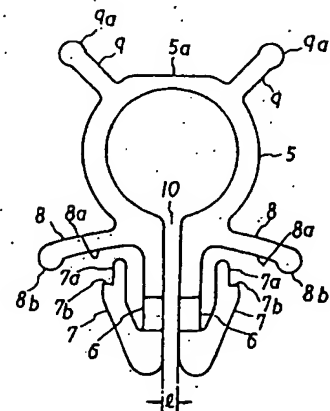
1…保持部、2…フランジ、3…脚部、4…アンカー部、5…保持部、6…脚片、7…係合片、8…押え片、9…摘片、10…開口部。

第 1 図

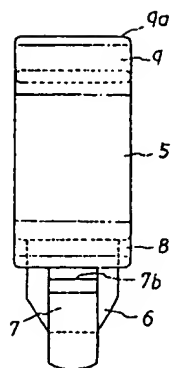


5…保持部
6…脚片
7…係合片
8…押え片
9…摘片
10…開口部

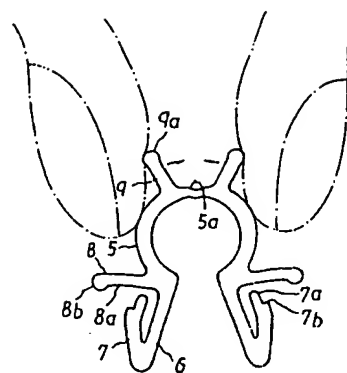
第 2 図



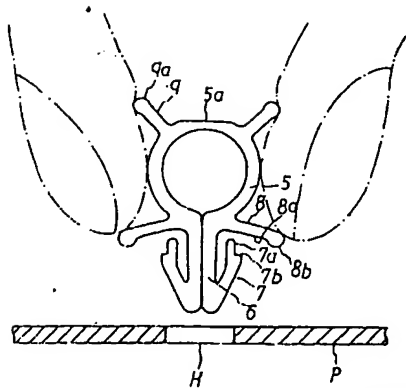
第 3 図



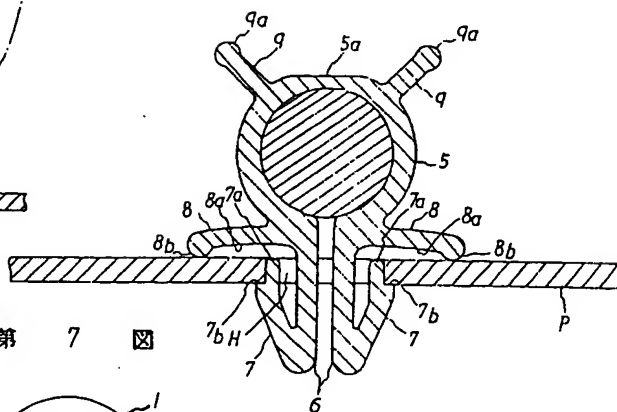
第 4 図



第 5 図



第 6 図



第 7 図

